

令和7年度 大妻女子大学大学院 修士課程（一般選抜Ⅰ期） 入学試験問題

人間文化研究科 臨床心理学専攻 グループ・ディスカッション

I. グループ・ディスカッション課題

これからの日本社会に求められる心理職について、さまざまな角度から話し合ってください。

II. 要旨の記述

終了後、別紙の解答用紙に今のグループ・ディスカッションの内容を簡潔に要約してください。

令和7年度 大妻女子大学大学院 修士課程（一般選抜Ⅰ期）入学試験問題

人間文化研究科 臨床心理学専攻 専門科目

- I. 以下の問いについて、解答用紙に答えなさい。
(必ず解答用紙に受験番号・氏名を書いてから解答すること)

○心理臨床実践におけるスーパーヴィジョンの意義について、多角的に論じなさい。

- II. 以下の1～3のうちから2つ選択し、各々についてB5の解答用紙1枚を用いて心理学的に説明しなさい。
(解答用紙ごとに必ず問題の番号と用語を明記して説明しなさい。また受験番号・氏名も必ず各用紙に書くこと)

1. PTSD
2. 疑似相関
3. チャンク

I. 次の英文を読んで下の問題に日本語で答えなさい。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができません。

D.W. Winnicott, *Through paediatrics to psychoanalysis*. Karnac Books, London, 1958

*注1 : Primary Maternal Preoccupation・・・原初の母性的没頭

*注2 : ordinary devoted mother・・・普通の献身的母親

- 問1.二重下線部①を日本語に訳しなさい。
問2.二重下線部②を日本語に訳しなさい。
問3.二重下線部③を日本語に訳しなさい。
問4.二重下線部④を日本語に訳しなさい。
問5.二重下線部⑤を日本語に訳しなさい。
問6.波線（イ）と筆者が述べる根拠について、あなたの思うところを述べなさい。